付紙様式第２

事　　業　　評　　価　　書

補　助　事　業　名	北富士演習場関連公共用施設（交通施設：村道法印塚線１工区）整備事業
補　助　事　業　者　名	忍野村長
実　　施　　場　　所	山梨県南都留郡忍野村忍草地内
補助事業の成果の目標	村道法印塚線は通学路に指定されており、近隣工場への出退勤の時間帯における交通量が多い道路であるが、歩道が整備されていない道路であることから、令和６年度に実施した忍野村立忍野小学校、同校ＰＴＡ主催の忍野村通学路交通安全プログラムに基づく通学路点検にて、改善を要望された道路である。また、降雨の際には広範囲に水溜まりが発生すること、当該道路の舗装に亀甲状の亀裂が入っていること等によって、歩行者の利用や住民の利用に支障をきたしており地域住民から道路改良の要望を受けている状況である。ついては、当該箇所の整備により、通学路での交通事故防止、周辺住民をはじめとする利用者の利便性向上を目標とする。
補 助 事 業 の 内 容	舗装工L＝220.00m、W＝5.8～6.0m 排水構造物工 L=215.62m
補助事業の始期及び終期	令和７年１０月７日から令和８年３月２７日まで

事業費及び交付金額		令和７年度				計
		円				円
	事業費	44,904,200				44,904,200
	交付金額	28,000,000				28,000,000

補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の　実　施　状　況	周辺住民への聞き取り調査を実施した結果、交通の利便性が図られ、安全性が向上したという意見が得られた。また、工事中の掲示板に交付金事業である旨を記載し、新聞折り込みにて交付金事業である旨を周知した。
事業の改善措置及び今後の　対　応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施する。
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無

付紙様式第２

事　　業　　評　　価　　書

補　助　事　業　名	北富士演習場関連公共用施設（交通施設：村道法印塚線２工区）整備事業
補　助　事　業　者　名	忍野村長
実　　施　　場　　所	山梨県南都留郡忍野村忍草地内
補助事業の成果の目標	村道法印塚線は通学路に指定されており、近隣工場への出退勤の時間帯における交通量が多い道路であるが、歩道が整備されていない道路であることから、令和６年度に実施した忍野村立忍野小学校、同校ＰＴＡ主催の忍野村通学路交通安全プログラムに基づく通学路点検にて、改善を要望された道路である。また、降雨の際には広範囲に水溜まりが発生すること、当該道路の舗装に亀甲状の亀裂が入っていること等によって、歩行者の利用や住民の利用に支障をきたしており地域住民から道路改良の要望を受けている状況である。ついては、当該箇所の整備により、通学路での交通事故防止、周辺住民をはじめとする利用者の利便性向上を目標とする。
補 助 事 業 の 内 容	舗装工L＝226.75m、W＝5.8m 排水構造物工 L=227.60m
補助事業の始期及び終期	令和７年１０月７日から令和８年３月２７日まで

事業費及び交付金額		令和７年度				計
	事業費	円 46,796,200				円 46,796,200
	交付金額	28,000,000				28,000,000

補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の　実　施　状　況	周辺住民への聞き取り調査を実施した結果、交通の利便性が図られ、安全性が向上したという意見が得られた。また、工事中の掲示板に交付金事業である旨を記載し、新聞折り込みにて交付金事業である旨を周知した。
事業の改善措置及び今後の　対　応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施する。
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無

付紙様式第２

事　業　評　価　書

<table>
<tr><td>補　助　事　業　名</td><td colspan="7">北富士演習場関連公共用施設（産業の振興に寄与する施設：内野用水路防護フェンス設置工事）整備事業</td></tr>
<tr><td>補　助　事　業　者　名</td><td colspan="7">忍野村長</td></tr>
<tr><td>実　施　場　所</td><td colspan="7">山中湖村地内</td></tr>
<tr><td>補助事業の成果の目標</td><td colspan="7">水田作付けのため山中湖から忍野村内野原地区まで整備した用水路の一部が開渠式になっているため、用水路の一部を蓋う転落防止用の防護フェンスを設置し、適正な維持管理を図る。</td></tr>
<tr><td>補　助　事　業　の　内　容</td><td colspan="7">防護フェンス設置 L=281m</td></tr>
<tr><td>補助事業の始期及び終期</td><td colspan="7">令和７年９月から令和８年３月まで</td></tr>
<tr><td rowspan="3">事業費及び交付金額</td><td></td><td>令和７年度</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>計</td></tr>
<tr><td>事業費</td><td>円
51,535,000</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>円
51,535,000</td></tr>
<tr><td>交付金額</td><td>39,887,000</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>39,887,000</td></tr>
<tr><td>補　助　事　業　の　成　果　及　び　評　価　並　び　に　地　域　住　民　へ　の　周　知　の　実　施　状　況</td><td colspan="7">住宅街箇所の開渠式用水路に防護フェンスを設置したことにより、近隣住民の安全対策行えた。
また、要望があった住宅街の管理会社に聞き取り調査を行い、満足を示している。

工事中に工事版にエンブレム及び文字により周知を行い、ＨＰでも行った。</td></tr>
<tr><td>事　業　の　改　善　措　置　及　び　今　後　の　対　応</td><td colspan="7">維持管理に努める。</td></tr>
<tr><td>事業評価に際しての第三者機関の活用の有無</td><td colspan="7">無</td></tr>
</table>

事 業 評 価 書

補 助 事 業 名	北富士演習場関連特定事業（福祉に関する事業：忍野村居住環境整備促進補助金交付事業）
補 助 事 業 者 名	忍野村長
実 施 場 所	忍野村全域
補助事業の成果の目標	住み慣れた住宅の改修工事を実施し性能や機能・耐震性を向上させ、良質な住宅の形成及び村民の安全・安心かつ快適な住生活を実現することにより、住宅の長命化及び村内経済の活性化を図る。
補 助 事 業 の 内 容	住宅改修工事に係る基金を造成する。
補助事業の始期及び終期	平成３０年度から令和８年度まで

事業費及び交付金額

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	計
事業費		円 0	円 81,952,000	円 50,882,000	円 46,119,000	49,389,000	46,136,000	40,514,000	27,394,000	円 342,386,000
基金造成額	交付金	20,000,000	20,000,000	20,000,000	20,000,000	20,000,000	20,000,000	16,000,000	16,000,000	152,000,000
	市町村費等	0	0	0	0	0				0
	その他	0	0	0	0	0				0
	運用益	0	179	203	199	198	199	7,909	28,390	37,277
	計	20,000,000	20,000,179	20,000,203	20,000,199	20,000,198	20,000,199	16,007,909	16,028,390	152,037,277
基金処分額		0	20,000,000	20,000,000	20,000,000	20,000,000	20,000,000	20,000,000	16,000,000	136,000,000
基金残額		20,000,000	20,000,179	20,000,382	20,000,581	20,000,779	2,000,978	16,008,887	16,037,277	16,037,277

補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	25件の住宅のリフォームを行った結果、「暖かく住みやすくなった」「段差がなくなり生活しやすくなった」等村民から高い評価を得ている状況であり、本事業の目的である住宅の長寿命化及び村内経済の活性化について十分な成果が得られた。 事業の内容については、村の公式ホームページや新聞折込を通じて、住民へ周知している。
事業の改善措置及び今後の対応	今回の事業成果を踏まえ、より効果的に目的が達成できるよう事業の見直しを図り、今後も継続する。
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無

付紙様式第２

事　　業　　評　　価　　書

補助事業名	北富士演習場関連特定事業（環境衛生に関する事業：流域下水道維持管理費負担金【下水道事業】）					
補助事業者名	忍野村長					
実施場所	山梨県南都留郡忍野村全域					
補助事業の成果の目標	適正な下水処理を行うことにより、忍野村内を清潔にすることで、村内の公衆衛生の向上を図り、あわせて公共用水域の保全に資する。					
補助事業の内容	富士北麓浄化センターの維持管理費負担金					
補助事業の始期及び終期	令和７年６月から令和８年１月まで					
事業費及び交付金額		令和７年度				計
	事業費	円 14,011,371				円 14,011,371
	交付金額	9,123,000				9,123,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	下水道からの異臭や逆流などの被害報告を受けていないため、村内の公衆衛生の向上が図られ、生活環境が保全された。 村広報誌及びホームページに交付金事業である旨を記載し、村民に周知した。					
事業の改善措置及び今後の対応	公衆衛生の向上と公共用水域の保全を継続する。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

付紙様式第２

事　業　評　価　書

補　助　事　業　名	北富士演習場関連特定事業（医療に関する事業：こども医療費助成事業）
補　助　事　業　者　名	忍野村長
実　　施　　場　　所	忍野村全域
補助事業の成果の目標	こどもの疾病に対する早期発見及び早期治療により疾病の慢性を予防するとともに、村民の経済的負担の軽減を図る。
補　助　事　業　の　内　容	こども医療費助成に係る基金を造成する。
補助事業の始期及び終期	平成２３年度から令和１０年度まで

事業費及び交付金額

		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
		円	円	円	円	円	円	円
事業費		0	21,846,111	20,306,668	22,220,439	24,068,797	31,967,605	27,578,002
基金造成額	交付金	39,967,000	5,000,000	27,819,000	0	0	39,222,000	0
	市町村費等	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	運用益	0	7,138	7,079	9,217	7,031	807	391
	計	39,967,000	5,007,138	27,826,079	9,217	7,031	39,222,807	391
基金処分額		0	10,000,000	15,000,000	15,000,000	15,000,000	15,000,000	15,000,000
基金残額		39,967,000	34,974,138	47,800,217	32,809,434	17,816,465	42,039,272	27,039,663

		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
		円	円	円	円	円	円	円
事業費		28,023,149	27,133,663	22,788,597	23,905,384	26,894,813	34,696,261	37,255,394
基金造成額	交付金	32,000,000	0	109,266,000	0	0	0	0
	市町村費等							
	その他							
	運用益	286	418	309	1,160	1,095	949	39,300
	計	32,000,286	418	109,266,309	1,160	1,095	949	39,300
基金処分額		15,000,000	15,000,000	15,000,000	15,000,000	15,000,000	15,000,000	15,000,000
基金残額		44,039,949	29,040,367	123,306,676	108,307,836	93,308,931	78,309,880	63,349,180

		R7年度	R8年度	R9年度	R10年度			計
		円	円	円	円	円	円	円
事業費		37,138,842						385,823,725
基金造成額	交付金	0	0	0	0	0	0	253,274,000
	市町村費等							
	その他							
	運用益	123,980						199,160
	計	123,980	0	0	0	0	0	253,473,160
基金処分額		15,000,000	0	0	0	0	0	205,000,000
基金残額		48,473,160	48,473,160	48,473,160	48,473,160	48,473,160	48,473,160	48,473,160

補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	本事業の目的である、こどもの疾病に対する慢性の予防、子育て世帯の経済的負担の軽減〔0歳から18歳の一人当たりの医科診療医療費13,548円、歯科診療費8,246円、調剤医療費6,387円〕といった成果は十分にあげられている。 令和７年度の助成人数は1,672人で、延べ件数では24,336件であった。 事業の内容や評価については、村の公式ホームページや広報誌を通じて、住民へ周知している。
事業の改善措置及び今後の対応	このまま継続して実施していく。
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し

事 業 評 価 書

補助事業名	北富士演習場関連特定事業(交通に関する事業：村内道路舗装補修業務)
補助事業者名	忍野村長
実施場所	忍野村全域
補助事業の成果の目標	路面の劣化により車両及び歩行者の通行に支障をきたしているため、地域住民及び道路利用者がより安全かつ快適に利用できる環境を整え、利便性の向上を図る。
補助事業の内容	村内道路舗装補修業務
補助事業の始期及び終期	令和３年度から令和９年度まで

事業費及び交付金額

		R３年度	R４年度	R５年度	R６年度	R７年度	計
		円	円	円	円		円
事業費		21,380,000	59,043,600	56,504,800	65,054,000	68,267,900	270,250,300
基金造成額	交付金	103,305,000	60,157,000	55,500,000	40,000,000	0	258,962,000
	市町村費等	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	運用益	53	886	1,019	73,406	235,373	310,737
	計	103,305,053	60,157,886	55,501,019	40,073,406	235,373	259,272,737
基金処分額		15,963,000	44,313,000	16,937,000	46,449,000	47,787,000	171,449,000
基金残額		87,342,053	103,186,939	141,750,958	135,375,364	87,823,737	87,823,737

補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	周辺住民や当該路線を利用する住民への聞き取り調査を実施した結果、交通の利便性が図られ、安全性が向上したという意見が得られた。 工事中の掲示板に交付金事業である旨を記載し、交付金事業である旨を工事案内新聞折り込み及び村の広報誌で地域住民に周知している。
事業の改善措置及び今後の対応	計画に基づき村内道路の補修を実施していく。
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無